

1 概況（従業者4人以上の事業所）

～事業所数は2年ぶりに減少、従業者数は5年連続減少、製造品出荷額等は2年ぶりに増加～

- ・ 事業所数は、**2年ぶりに減少**（前年比6.8%減）し、1万431事業所となっている。
- ・ 従業者数は、**5年連続で減少**（同0.7%減）し、39万3687人となっている。
- ・ 製造品出荷額等は、**2年ぶりに増加**（同5.1%増）し、15兆7077億円となっている。
- ・ 粗付加価値額は、**2年ぶりに増加**（同4.5%増）し、5兆9038億円となっている。

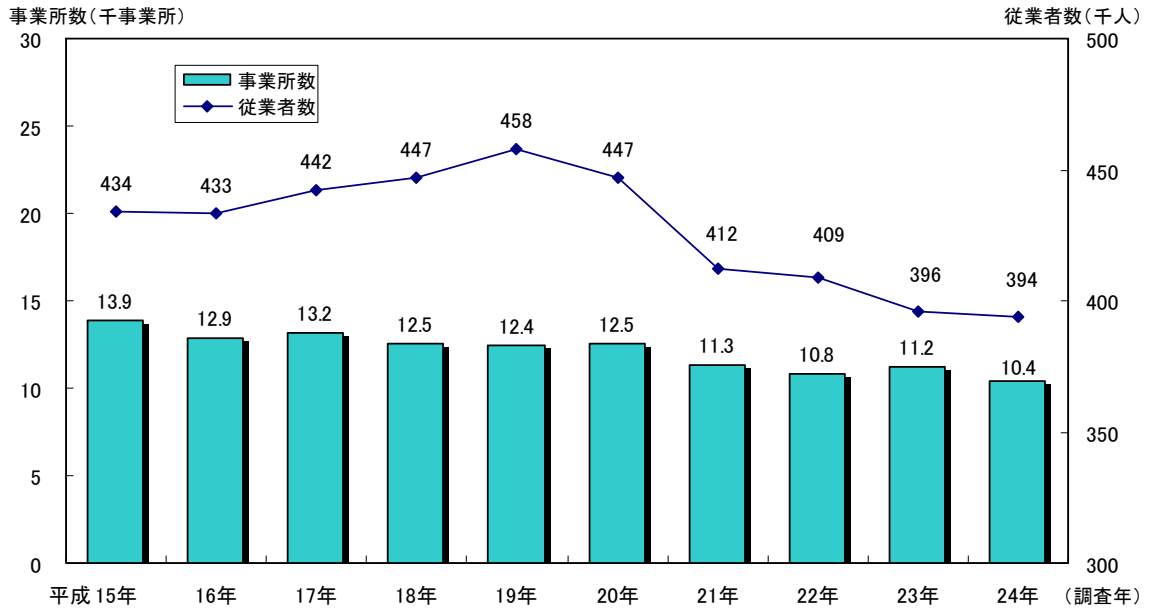
区 分	平成23年	平成24年	増減数	前年比
事業所数	1万1194事業所	1万431事業所	▲ 763事業所	▲6.8%
従業者数	39万6465人	39万3687人	▲ 2778人	▲0.7%
製造品出荷額等	14兆9497億円	15兆7077億円	7580億円	5.1%
粗付加価値額	5兆6517億円	5兆9038億円	2521億円	4.5%

(注)「製造品出荷額等」、「粗付加価値額」の各年数値は単位未満を四捨五入しているため、「増減数」が表中の数値の計算結果と一致しないことがある。

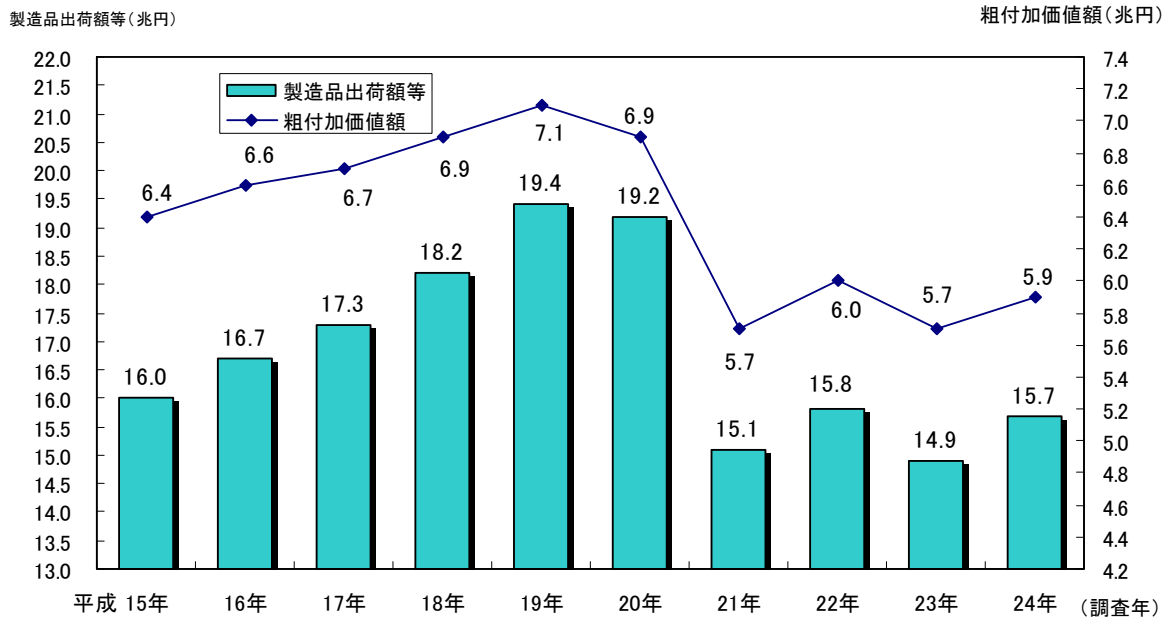
事業所数、従業者数、製造品出荷額等、粗付加価値額の推移

年次	事業所数		従業者数		製造品出荷額等		粗付加価値額	
	実数 (事業所)	前年比 (%)	実数 (人)	前年比 (%)	実数 (百万円)	前年比 (%)	実数 (百万円)	前年比 (%)
昭和62年	18 434	-3.6	499 413	-0.5	12 864 065	1.1	5 041 653	4.2
63	19 372	5.1	511 203	2.4	13 930 102	8.3	5 543 396	10.0
平成元年	18 635	-3.8	514 060	0.6	15 202 701	9.1	5 907 499	6.6
2	19 366	3.9	523 810	1.9	16 265 222	7.0	6 309 484	6.8
3	18 709	-3.4	528 845	1.0	17 218 708	5.9	6 755 280	7.1
4	18 096	-3.3	524 826	-0.8	16 810 547	-2.4	6 673 936	-1.2
5	18 382	1.6	514 853	-1.9	15 911 106	-5.4	6 465 710	-3.1
6	17 200	-6.4	502 232	-2.5	15 570 122	-2.1	6 413 435	-0.8
7	17 479	1.6	495 584	-1.3	16 162 954	3.8	6 669 552	4.0
8	16 615	-4.9	487 605	-1.6	16 380 538	1.3	6 755 661	1.3
9	16 354	-1.6	486 103	-0.3	17 008 725	3.8	6 960 748	3.0
10	17 098	4.5	486 036	0.0	16 341 886	-3.9	6 747 735	-3.1
11	15 781	-7.7	467 232	-3.9	15 912 187	-2.6	6 662 515	-1.3
12	15 736	-0.3	461 184	-1.3	16 610 776	4.4	6 793 235	2.0
13	14 630	-7.0	455 455	-1.2	16 186 259	-2.6	6 438 066	-5.2
14	13 730	-6.0	437 004	-3.8	16 185 060	0.2	6 712 574	4.7
15	13 922	1.4	433 906	-0.7	15 963 846	-1.4	6 400 370	-4.7
16	12 947	-7.0	433 061	-0.2	16 699 764	4.6	6 593 739	3.0
17	13 228	2.2	441 562	2.0	17 322 744	3.7	6 738 475	2.2
18	12 525	-5.3	446 948	1.2	18 234 667	5.3	6 923 274	2.7
19	12 427	-0.8	457 695	2.4	19 410 264	6.4	7 117 065	2.8
20	12 535	0.9	446 577	-2.4	19 177 718	-1.2	6 858 635	-3.6
21	11 266	-10.1	411 551	-7.8	15 050 953	-21.5	5 749 816	-16.2
22	10 768	-4.4	409 030	-0.6	15 793 109	4.9	5 982 464	4.0
23	11 194	4.0	396 465	-3.1	14 949 739	-5.3	5 651 737	-5.5
24	10 431	-6.8	393 687	-0.7	15 707 724	5.1	5 903 797	4.5

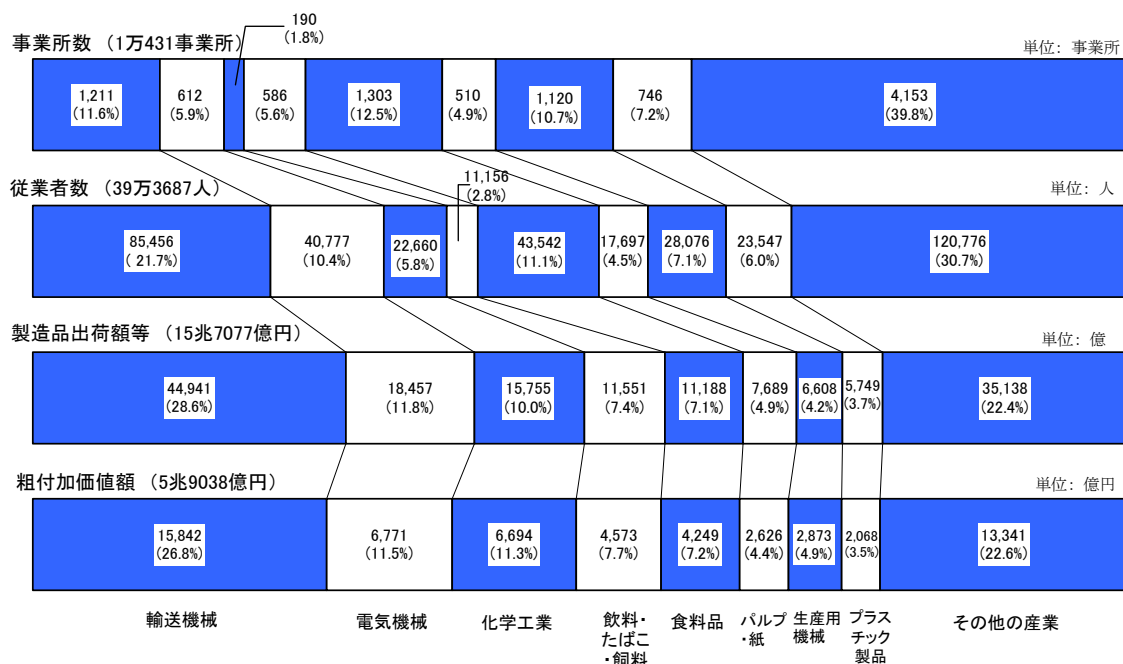
事業所数、従業者数の推移



製造品出荷額等、粗付加価値額の推移



産業中分類別事業所数、従業者数、製造品出荷額等、粗付加価値額の構成



製造品出荷額主要20品目

品目番号	品目名	産出事業所数	出荷金額(万円)
101114	茶系飲料	16	15 090 699
105111	たばこ	2	x
162932	触媒	4	14 002 552
165211	医薬品製剤(医薬部外品製剤を含む)	23	43 898 841
169919	その他の化学工業製品	33	12 764 689
183211	自動車用プラスチック製品	267	13 714 459
253513	エアコンディショナ(ウインド形、セパレート形を除く)	3	14 725 560
291121	直流・交流小形電動機(3W以上70W未満)	6	20 481 633
292221	内燃機関電装品の部分品・取付具・附属品	76	31 134 919
293213	エアコンディショナ	1	x
294211	白熱電灯器具	6	23 447 808
295111	鉛蓄電池	3	15 894 178
311111	軽・小型乗用車(気筒容量2000ml以下)(シャシーを含む)	4	100 864 100
311114	トラック(けん引車を含む)	2	x
311311	自動車用ガソリン機関(ガソリンエンジン)	2	x
311314	自動車用内燃機関の部分品・取付具・附属品	138	21 813 302
311315	駆動・伝導・操縦装置部品	210	134 347 918
311317	シャシー部品、車体部品	136	15 939 168
311329	その他の自動車部品(二輪自動車部品を含む)	211	45 921 467
311331	KDセット(乗用車、バス、トラック)	1	x

2 事業所数（従業者4人以上の事業所）

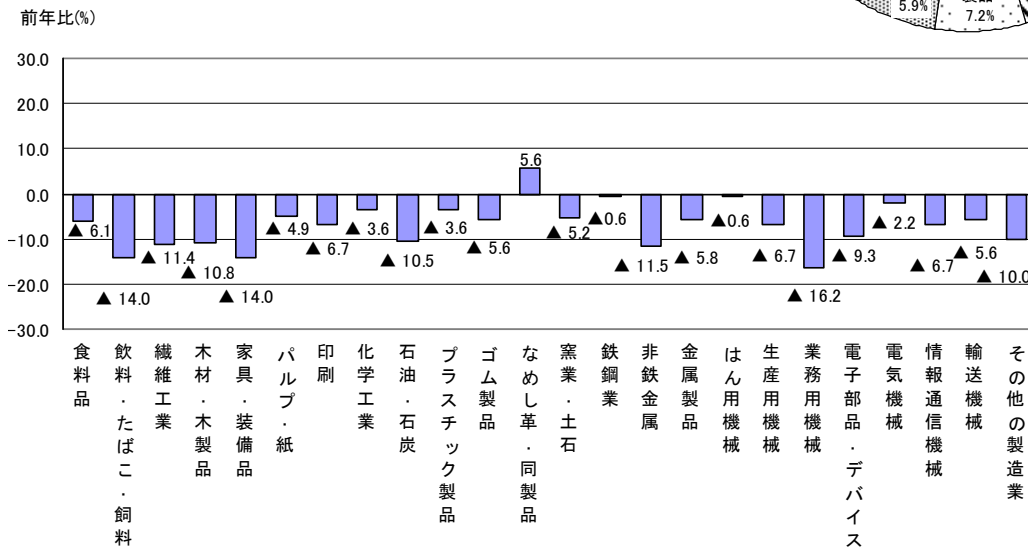
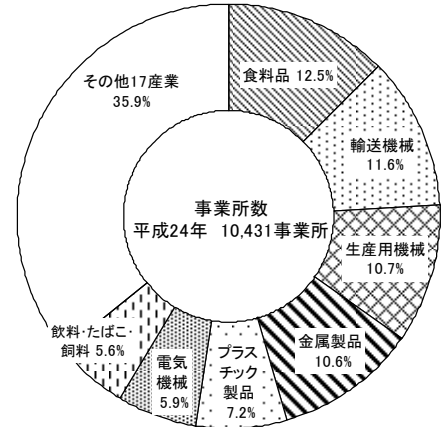
～事業所数は2年ぶりに減少～

事業所数は、1万431事業所で、前年より763事業所減少（前年比6.8%減）している。

(1) 産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「食料品」（12.5%）が最も大きく、以下「輸送機械」（11.6%）、「生産用機械」（10.7%）の順となっている。

前年比は、「なめし革・同製品」（5.6%増）が増加したが、「業務用機械」（16.2%減）、「飲料・たばこ・飼料」（14.0%減）、「家具・装備品」（14.0%減）等の残り23産業で減少した。



産業中分類	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		前年比 (%)
	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	
総数	11,266	100.0	10,768	100.0	11,194	100.0	10,431	100.0	-6.8
09 食料品	5,620	50.4	5,350	49.9	5,547	49.6	5,233	50.2	-5.7
10 飲料・たばこ・飼料	5,646	49.6	5,418	50.1	5,647	50.4	5,198	49.8	-8.0
11 繊維工業	1,405	11.8	1,368	12.5	1,388	12.4	1,303	12.5	-6.1
12 木材・木製品	567	5.1	544	5.0	681	6.1	586	5.6	-14.0
13 家具・装備品	362	3.3	326	3.2	352	3.1	312	3.0	-11.4
14 パルプ・紙	359	3.2	340	3.2	353	3.2	315	3.0	-10.8
15 印刷	374	3.5	338	3.3	358	3.2	308	3.0	-14.0
16 化学工業	540	4.5	537	4.8	536	4.8	510	4.9	-4.9
17 石油・石炭	379	3.5	370	3.4	372	3.3	347	3.3	-6.7
18 プラスチック製品	181	1.5	183	1.6	197	1.8	190	1.8	-3.6
19 ゴム製品	32	0.3	32	0.3	38	0.3	34	0.3	-10.5
20 なめし革・同製品	835	7.3	808	7.4	774	6.9	746	7.2	-3.6
21 窯業・土石	125	1.1	125	1.1	124	1.1	117	1.1	-5.6
22 鉄鋼	27	0.2	24	0.2	18	0.2	19	0.2	5.6
23 非鉄金属	266	2.4	253	2.4	270	2.4	256	2.5	-5.2
24 金属製品	157	1.4	152	1.4	160	1.4	159	1.5	-0.6
25 はん用機械	168	1.6	160	1.5	157	1.4	139	1.3	-11.5
26 生産用機械	1,255	11.3	1,208	11.1	1,176	10.5	1,108	10.6	-5.8
27 業務用機械	333	2.9	312	3.0	309	2.8	307	2.9	-0.6
28 電子部品・デバイス	1,182	10.7	1,107	10.5	1,200	10.7	1,120	10.7	-6.7
29 電気機械	160	1.4	145	1.4	179	1.6	150	1.4	-16.2
30 情報通信機械	153	1.3	145	1.4	162	1.4	147	1.4	-9.3
31 輸送機械	664	6.1	630	5.9	626	5.6	612	5.9	-2.2
32 その他の製造業	71	0.6	65	0.6	60	0.5	56	0.5	-6.7
	1,264	11.4	1,211	11.2	1,283	11.5	1,211	11.6	-5.6
	407	3.7	385	3.6	421	3.8	379	3.6	-10.0

【】は重化学工業

(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別の構成比をみると、「小規模」(78.5%)が最も大きく、以下「中規模」(19.7%)、「大規模」(1.8%)の順となっている。

前年比は、「小規模」(7.8%減)、「中規模」(3.0%減)、「大規模」(3.7%減)と、いずれも減少した。

年次	総数		小規模 4～29人			中規模 30～299人			大規模 300人以上		
	事業所数 (事業所)	前年比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	前年比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	前年比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	前年比 (%)
	平成15年 (2003)	13 922	1.4	11 546	82.9	1.9	2 183	15.7	-0.7	193	1.4
16 (2004)	12 947	-7.0	10 557	81.5	-8.6	2 200	17.0	0.8	190	1.5	-1.6
17 (2005)	13 228	2.2	10 825	81.8	2.5	2 199	16.6	0.0	204	1.5	7.4
18 (2006)	12 525	-5.3	10 095	80.6	-6.7	2 220	17.7	1.0	210	1.7	2.9
19 (2007)	12 427	-0.8	9 923	79.9	-1.7	2 293	18.5	3.3	211	1.7	0.5
20 (2008)	12 535	0.9	10 113	80.7	1.9	2 211	17.6	-3.6	211	1.7	0.0
21 (2009)	11 266	-10.1	8 990	79.8	-11.1	2 084	18.5	-5.7	192	1.7	-9.0
22 (2010)	10 768	-4.4	8 538	79.3	-5.0	2 031	18.9	-2.5	199	1.8	3.6
23 (2011)	11 194	4.0	8 880	79.3	4.0	2 123	19.0	4.5	191	1.7	-4.0
24 (2012)	10 431	-6.8	8 188	78.5	-7.8	2 059	19.7	-3.0	184	1.8	-3.7



(工業統計キャラクター)

3 従業者数（従業者4人以上の事業所）

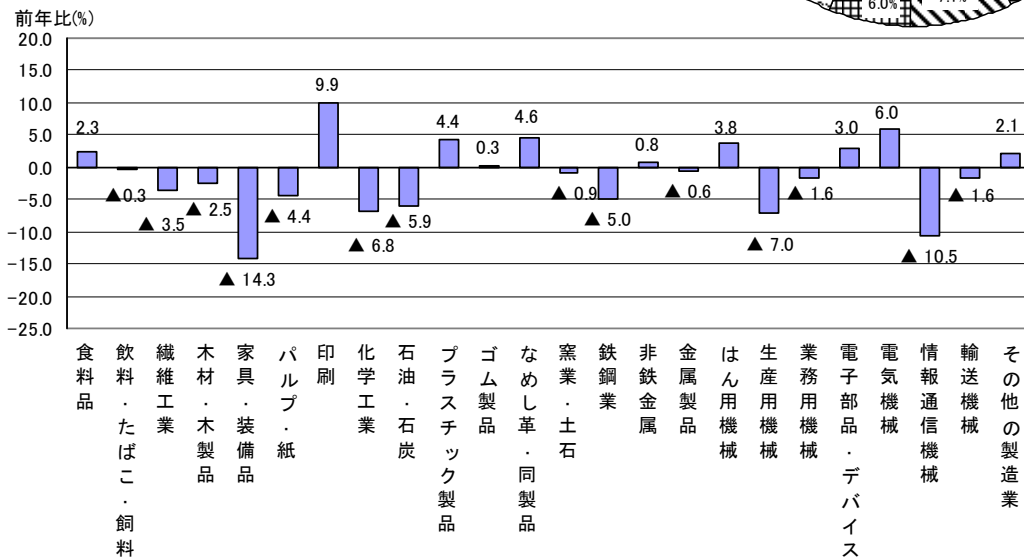
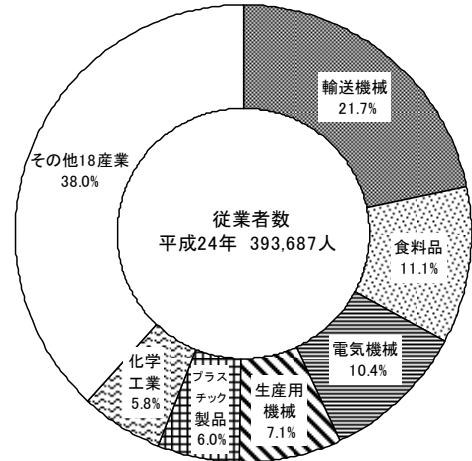
～従業者数は5年連続減少～

従業者数は、39万3687人で、前年より2778人減少（前年比0.7%減）している。

(1) 産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（21.7%）が最も大きく、以下「食料品」（11.1%）、「電気機械」（10.4%）の順となっている。

前年比は、「印刷」（9.9%増）、「電気機械」（6.0%増）、「なめし革・同製品」（4.6%増）等の10産業で増加したが、「家具・装備品」（14.3%減）、「情報通信機械」（10.5%減）、「生産用機械」（7.0%減）等の14産業で減少した。



産業中分類	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		
	従業者数(人)	構成比(%)	従業者数(人)	構成比(%)	従業者数(人)	前年比(%)	従業者数(人)	構成比(%)	前年比(%)
総重工業	411 551	100.0	409 030	100.0	396 465	100.0	393 687	100.0	-0.7
軽工業	261 174	63.5	260 792	63.8	253 209	63.9	249 469	63.4	-1.5
09 食料品	150 377	36.5	148 238	36.2	143 256	36.1	144 218	36.6	0.7
10 飲料・たばこ・飼料	44 258	10.8	44 800	11.0	42 546	10.7	43 542	11.1	2.3
11 繊維工業	10 543	2.6	10 221	2.5	11 195	2.8	11 156	2.8	-0.3
12 木材・木製品	6 063	1.5	5 599	1.4	5 711	1.4	5 513	1.4	-3.5
13 家具・装備品	5 478	1.3	5 524	1.4	5 316	1.3	5 181	1.3	-2.5
	5 248	1.3	5 048	1.2	5 430	1.4	4 655	1.2	-14.3
14 パルプ・紙	19 024	4.6	18 647	4.6	18 518	4.7	17 697	4.5	-4.4
15 印刷	7 827	1.9	8 043	2.0	7 578	1.9	8 325	2.1	9.9
【16】化学工業	24 387	5.9	24 537	6.0	24 321	6.1	22 660	5.8	-6.8
【17】石油・石炭	380	0.1	424	0.1	441	0.1	415	0.1	-5.9
18 プラスチック製品	24 813	6.0	25 394	6.2	22 559	5.7	23 547	6.0	4.4
19 ゴム製品	7 541	1.8	6 834	1.7	7 581	1.9	7 600	1.9	0.3
20 なめし革・同製品	308	0.1	277	0.1	241	0.1	252	0.1	4.6
21 窯業・土石	5 800	1.4	6 232	1.5	5 911	1.5	5 857	1.5	-0.9
【22】鉄鋼業	4 177	1.0	4 136	1.0	4 221	1.1	4 008	1.0	-5.0
【23】非鉄金属	8 826	2.1	8 700	2.1	7 782	2.0	7 847	2.0	0.8
【24】金属製品	24 259	5.9	23 801	5.8	21 967	5.5	21 830	5.5	-0.6
【25】はん用機械	12 249	3.0	12 043	2.9	9 420	2.4	9 777	2.5	3.8
【26】生産用機械	28 956	7.0	28 321	6.9	30 195	7.6	28 076	7.1	-7.0
【27】業務用機械	12 400	3.0	12 162	3.0	12 198	3.1	12 003	3.0	-1.6
【28】電子部品・デバイス	8 617	2.1	9 491	2.3	8 343	2.1	8 590	2.2	3.0
【29】電気機械	44 399	10.8	43 473	10.6	38 480	9.7	40 777	10.4	6.0
【30】情報通信機械	7 649	1.9	9 759	2.4	8 977	2.3	8 030	2.0	-10.5
【31】輸送機械	84 875	20.6	83 945	20.5	86 864	21.9	85 456	21.7	-1.6
32 その他の製造業	13 474	3.3	11 619	2.8	10 670	2.7	10 893	2.8	2.1

【 】は重化学工業

(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別の構成比をみると、「中規模」(42.5%)が最も大きく、以下「大規模」(33.7%)、「小規模」(23.8%)の順となっている。

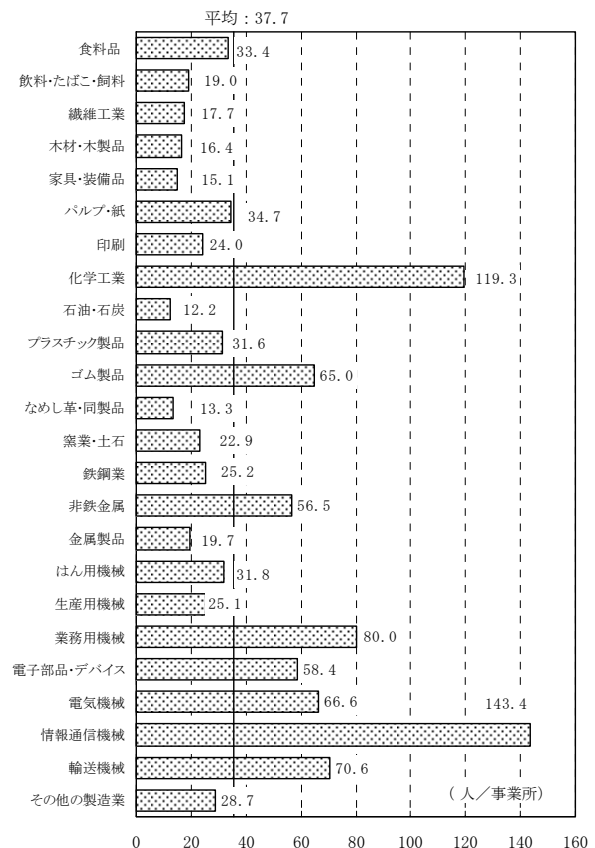
前年比は、「中規模」(0.5%増)では増加したが、「小規模」(1.7%減)、「大規模」(1.5%減)では減少した。

年次	総数		小規模			中規模			大規模		
			4～29人			30～299人			300人以上		
	従業者数 (人)	前年比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	前年比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	前年比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	前年比 (%)
平成15年 (2003)	433 906	-0.7	121 455	28.0	-0.7	177 514	40.9	0.9	134 937	31.1	-2.8
16 (2004)	433 061	-0.2	116 240	26.8	-4.3	181 255	41.9	2.1	135 566	31.3	0.5
17 (2005)	441 562	2.0	115 731	26.2	-0.4	179 822	40.7	-0.8	146 009	33.1	7.7
18 (2006)	446 948	1.2	112 880	25.3	-2.5	180 875	40.5	0.6	153 193	34.3	4.9
19 (2007)	457 695	2.4	112 591	24.6	-0.3	186 373	40.7	3.0	158 731	34.7	3.6
20 (2008)	446 577	-2.4	110 771	24.8	-1.6	179 183	40.1	-3.9	156 623	35.1	-1.3
21 (2009)	411 551	-7.8	100 157	24.3	-9.6	170 910	41.5	-4.6	140 484	34.1	-10.3
22 (2010)	409 030	-0.6	98 000	24.0	-2.2	168 370	41.2	-1.5	142 660	34.9	1.5
23 (2011)	396 465	-3.1	95 406	24.1	-2.6	166 267	41.9	-1.2	134 792	34.0	-5.5
24 (2012)	393 687	-0.7	93 795	23.8	-1.7	167 148	42.5	0.5	132 744	33.7	-1.5

(3) 1事業所当たりの状況

1事業所当たりの従業者数は、37.7人(前年差2.3人増、前年比6.5%増)となっている。

産業別では、「情報通信機械」の143.4人(同6.2人減、同4.1%減)が最も大きく、以下「化学工業」119.3人(同4.2人減、同3.4%減)、「業務用機械」80.0人(同2.9人増、同4.3%増)、「電気機械」66.6人(同5.1人増、同8.3%増)、「ゴム製品」65.0人(同3.9人増、同6.4%増)、「電子部品・デバイス」58.4人(同6.9人増、同13.4%増)、「非鉄金属」56.5人(同6.9人増、同13.9%増)の順となっており、「石油・石炭」の12.2人(同0.6人増、同5.2%増)が最小となっている。



4 製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所）

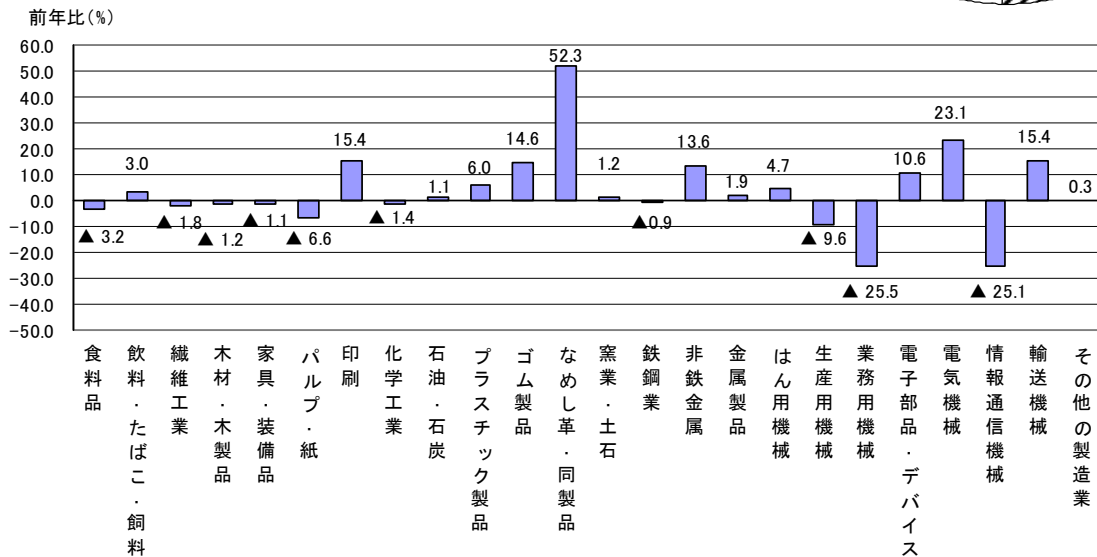
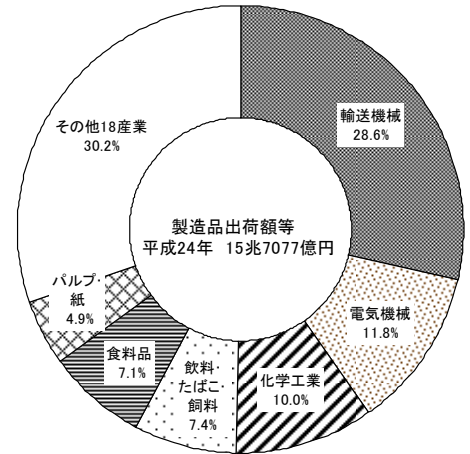
～製造品出荷額等は2年ぶりに増加～

製造品出荷額等は15兆7077億円で、前年に比べ7580億円増加（前年比5.1%増）している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（28.6%）が最も大きく、以下「電気機械」（11.8%）、「化学工業」（10.0%）の順となっている。

「なめし革・同製品」（52.3%増）、「電気機械」（23.1%増）、「輸送機械」（15.4%増）等の14産業で増加したが、「業務用機械」（25.5%減）、「情報通信機械」（25.1%減）、「生産用機械」（9.6%減）等の残り10産業で減少した。



産業中分類	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		前年比(%)
	製造品出荷額等(百万円)	構成比(%)	製造品出荷額等(百万円)	構成比(%)	製造品出荷額等(百万円)	前年比(%)	製造品出荷額等(百万円)	構成比(%)	
総計	15 050 953	100.0	15 793 109	100.0	14 949 739	100.0	15 707 724	100.0	5.1
09 食料・たばこ・飼料	1 098 302	7.3	1 071 430	6.8	1 155 992	7.7	1 118 835	7.1	-3.2
10 飲料・たばこ・飼料	1 151 230	7.6	1 125 497	7.1	1 121 413	7.5	1 155 090	7.4	3.0
11 繊維工業	92 106	0.6	93 079	0.6	97 508	0.7	95 785	0.6	-1.8
12 木材・木製品	120 153	0.8	161 855	1.0	156 468	1.0	154 524	1.0	-1.2
13 家具・装備品	75 617	0.5	67 202	0.4	84 153	0.6	83 194	0.5	-1.1
14 パルプ・紙	823 315	5.5	818 930	5.2	822 980	5.5	768 944	4.9	-6.6
15 印刷	153 861	1.0	166 246	1.1	131 895	0.9	152 154	1.0	15.4
【16】化学工業	1 454 430	9.7	1 403 912	8.9	1 598 382	10.7	1 575 488	10.0	-1.4
【17】石油・石炭	25 698	0.2	23 015	0.1	27 635	0.2	27 931	0.2	1.1
18 プラスチック製品	558 848	3.7	642 595	4.1	542 410	3.6	574 902	3.7	6.0
19 ゴム製品	186 743	1.2	209 408	1.3	202 337	1.4	231 915	1.5	14.6
20 なめし革・同製品	5 058	0.0	4 340	0.0	2 954	0.0	4 499	0.0	52.3
21 窯業・土石	182 875	1.2	176 752	1.1	189 731	1.3	191 966	1.2	1.2
【22】鉄鋼	214 426	1.4	238 880	1.5	232 224	1.6	230 121	1.5	-0.9
【23】非鉄金属	382 052	2.5	505 175	3.2	415 843	2.8	472 399	3.0	13.6
【24】金属製機械	509 731	3.4	494 858	3.1	464 914	3.1	473 835	3.0	1.9
【25】はん用機械	323 851	2.2	360 062	2.3	244 256	1.6	255 783	1.6	4.7
【26】生産用機械	545 438	3.6	516 070	3.3	731 212	4.9	660 837	4.2	-9.6
【27】業務用機械	404 153	2.7	331 924	2.1	370 866	2.5	276 275	1.8	-25.5
【28】電子部品・デバイス	187 348	1.2	228 426	1.4	210 417	1.4	232 719	1.5	10.6
【29】電気機械	1 666 720	11.1	1 894 927	12.0	1 498 769	10.0	1 845 729	11.8	23.1
【30】情報通信機械	543 523	3.6	615 638	3.9	486 618	3.3	364 506	2.3	-25.1
【31】輸送機械	3 952 914	26.3	4 357 651	27.6	3 895 402	26.1	4 494 056	28.6	15.4
【32】その他の製造業	392 561	2.6	285 235	1.8	265 360	1.8	266 237	1.7	0.3

【】は重化学工業

(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別の構成比をみると、「大規模」(53.7%)が最も大きく、以下「中規模」(35.8%)、「小規模」(10.5%)の順となっている。

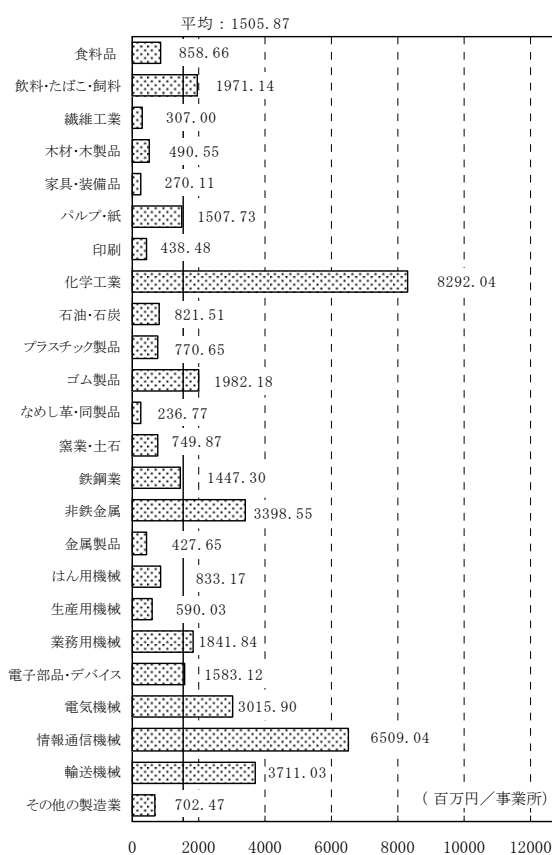
前年比は、「大規模」(10.4%増)、「小規模」(3.8%増)では増加したが、「中規模」(1.6%減)では減少した。

年次	総数		小規模			中規模			大規模		
			4～29人			30～299人			300人以上		
	製造品出荷額等 (百万円)	前年比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
平成15年 (2003)	15 963 846	-1.4	1 823 320	11.4	-1.8	5 715 812	35.8	3.7	8 424 714	52.8	-4.4
16 (2004)	16 699 764	4.6	1 862 394	11.2	2.1	6 074 297	36.4	6.3	8 763 073	52.5	4.0
17 (2005)	17 322 744	3.7	1 865 475	10.8	0.2	6 086 660	35.1	0.2	9 370 610	54.1	6.9
18 (2006)	18 234 667	5.3	1 877 487	10.3	0.6	6 215 243	34.1	2.1	10 141 937	55.6	8.2
19 (2007)	19 410 264	6.4	1 951 619	10.1	3.9	6 818 513	35.1	9.7	10 640 132	54.8	4.9
20 (2008)	19 177 718	-1.2	1 942 231	10.1	-0.5	6 421 034	33.5	-5.8	10 814 453	56.4	1.6
21 (2009)	15 050 953	-21.5	1 574 256	10.5	-18.9	5 525 803	36.7	-13.9	7 950 894	52.8	-26.5
22 (2010)	15 793 109	4.9	1 588 109	10.1	0.9	5 546 291	35.1	0.4	8 658 710	54.8	8.9
23 (2011)	14 949 739	-5.3	1 588 569	10.6	0.0	5 721 529	38.3	3.2	7 639 640	51.1	-11.8
24 (2012)	15 707 724	5.1	1 648 908	10.5	3.8	5 628 139	35.8	-1.6	8 430 677	53.7	10.4

(3) 1事業所当たりの状況

1事業所当たりの製造品出荷額等は、15億587万円(前年差1億7036万円増、前年比12.8%増)となっている。

産業別では、「化学工業」の82億9204万円(同1億7843万円増、同2.2%増)が最も大きく、以下「情報通信機械」65億904万円(同16億125万円減、同19.7%減)、「輸送機械」37億1103万円(同6億7486万円増、同22.2%増)、「非鉄金属」33億9855万円(同7億4987万円増、同28.3%増)、「電気機械」30億1590万円(同6億2170万円増、同26.0%増)、「ゴム製品」19億8218万円(同3億5043万円増、同21.5%増)の順となっており、「なめし革・同製品」の2億3677万円(同7266万円増、同44.3%増)が最小となっている。



(4) 産業3類型別の状況

構成比は、「加工組立型産業」(51.8%)が最も大きく、以下「基礎素材型産業」(29.9%)、「生活関連型産業」(18.3%)の順となっている。

前年比は、「加工組立型産業」(9.3%増)、「基礎素材型産業」(1.1%増)、「生活関連型産業」(0.6%増)と、いずれも増加した。

産業3類型	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		前年比 (%)
	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	
総数	15 050 953	100.0	15 793 109	100.0	14 949 739	100.0	15 707 724	100.0	5.1
加工組立型産業	7 623 947	50.7	8 304 699	52.6	7 437 540	49.8	8 129 906	51.8	9.3
基礎素材型産業	4 458 271	29.6	4 675 380	29.6	4 652 923	31.1	4 702 024	29.9	1.1
生活関連型産業	2 968 735	19.7	2 813 030	17.8	2 859 275	19.1	2 875 794	18.3	0.6

5 粗付加価値額（従業者4人以上の事業所）

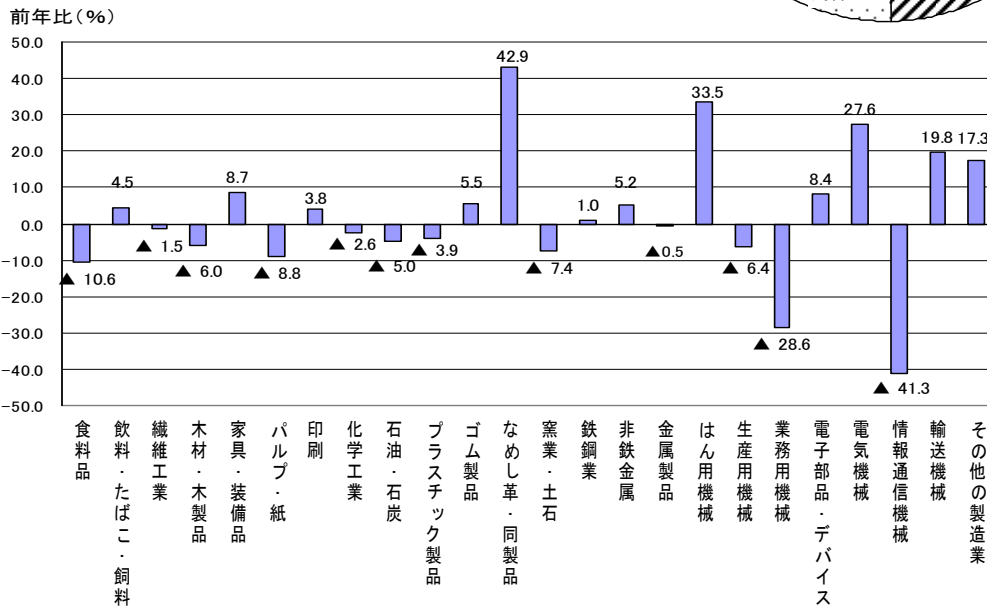
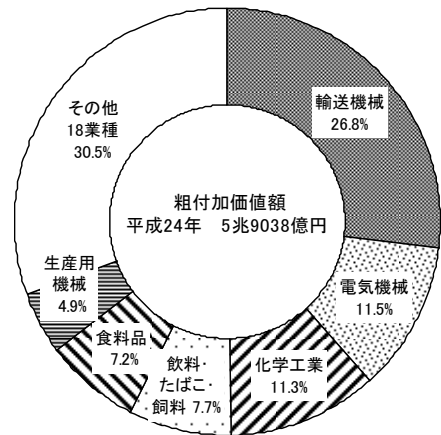
～粗付加価値額は2年ぶりに増加～

粗付加価値額は5兆9038億円で、前年に比べ2521億円増加（前年比4.5%増）している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（26.8%）が最も大きく、以下「電気機械」（11.5%）、「化学工業」（11.3%）の順となっている。

前年比は、「なめし革・同製品」（42.9%増）、「はん用機械」（33.5%増）、「電気機械」（27.6%増）等の12産業で増加したが、「情報通信機械」（41.3%減）、「業務用機械」（28.6%減）、「食料品」（10.6%減）等の12産業で減少した。



産業中分類	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		前年比(%)
	粗付加価値額(百万円)	構成比(%)	粗付加価値額(百万円)	構成比(%)	粗付加価値額(百万円)	構成比(%)	粗付加価値額(百万円)	構成比(%)	
総計	5 749 816	100.0	5 982 464	100.0	5 651 737	100.0	5 903 797	100.0	4.5
09 化学工業	3 864 601	67.2	4 074 294	68.1	3 710 996	65.7	4 008 038	67.9	8.0
10 食料品	1 885 214	32.8	1 908 170	31.9	1 940 741	34.3	1 895 759	32.1	-2.3
11 飲料・たばこ・飼料	410 164	7.1	423 671	7.1	475 372	8.4	424 946	7.2	-10.6
12 繊維工業	414 724	7.2	428 549	7.2	437 511	7.7	457 316	7.7	4.5
13 木材・木製品	43 654	0.8	39 627	0.7	41 331	0.7	40 709	0.7	-1.5
14 家具・装備品	46 140	0.8	56 469	0.9	69 700	1.2	65 507	1.1	-6.0
15 印刷	30 685	0.5	28 073	0.5	34 237	0.6	37 199	0.6	8.7
16 パルプ・紙	291 142	5.1	277 722	4.6	287 970	5.1	262 579	4.4	-8.8
17 化学工業	78 771	1.4	77 319	1.3	68 718	1.2	71 353	1.2	3.8
18 石油・石炭	625 159	10.9	651 556	10.9	687 436	12.2	669 373	11.3	-2.6
19 プラスチック製品	7 650	0.1	7 180	0.1	8 492	0.2	8 069	0.1	-5.0
20 ゴム製品	222 795	3.9	246 983	4.1	215 127	3.8	206 832	3.5	-3.9
21 なめし革・同製品	96 108	1.7	103 020	1.7	108 750	1.9	114 689	1.9	5.5
22 窯業・土石	2 010	0.0	1 877	0.0	1 094	0.0	1 564	0.0	42.9
23 鉄鋼業	91 709	1.6	96 250	1.6	91 444	1.6	84 642	1.4	-7.4
24 非鉄金属	41 107	0.7	42 268	0.7	48 956	0.9	49 466	0.8	1.0
25 金属製品	103 191	1.8	149 211	2.5	109 645	1.9	115 339	2.0	5.2
26 はん用機械	189 059	3.3	204 686	3.4	194 726	3.4	193 745	3.3	-0.5
27 生産用機械	137 445	2.4	148 104	2.5	77 035	1.4	102 851	1.7	33.5
28 業務用機械	252 970	4.4	207 281	3.5	306 882	5.4	287 345	4.9	-6.4
29 電子部品・デバイス	197 030	3.4	128 354	2.1	144 767	2.6	103 370	1.8	-28.6
30 電気機械	93 265	1.6	120 990	2.0	106 898	1.9	115 865	2.0	8.4
31 情報通信機械	651 799	11.3	753 629	12.6	530 755	9.4	677 084	11.5	27.6
32 輸送機械	208 466	3.6	228 347	3.8	172 684	3.1	101 352	1.7	-41.3
33 その他の製造業	1 357 460	23.6	1 432 688	23.9	1 322 721	23.4	1 584 178	26.8	19.8
34 その他の製造業	157 313	2.7	128 612	2.1	109 487	1.9	128 423	2.2	17.3

【】は重化学工業

(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別の構成比をみると、「大規模」(53.0%)が最も大きく、以下「中規模」(35.5%)、「小規模」(11.5%)の順となっている。

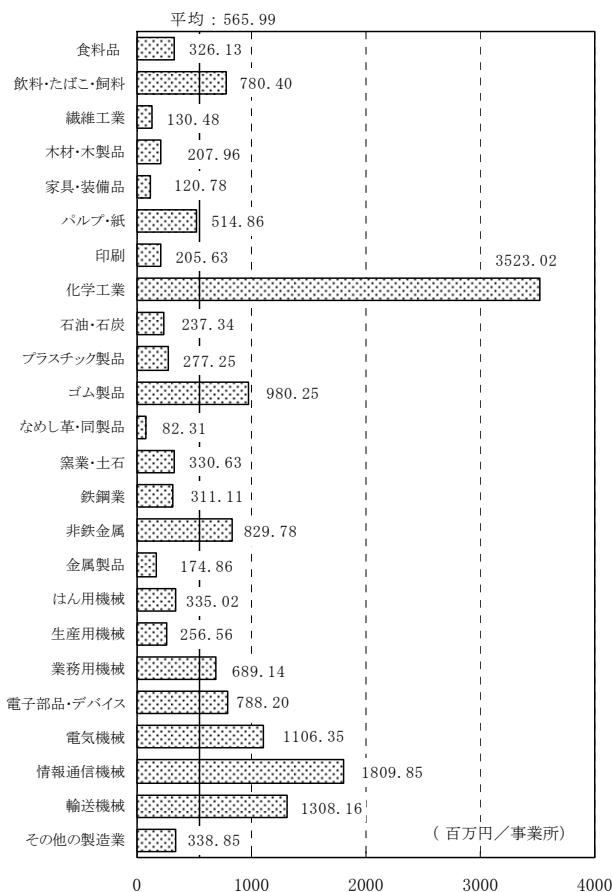
前年比は、「大規模」(13.6%増)では増加したが、「中規模」(4.5%減)、「小規模」(3.2%減)では減少した。

年次	総数		小規模			中規模			大規模		
	粗付加価値額 (百万円)	前年比 (%)	4～29人			30～299人			300人以上		
			粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
平成15年 (2003)	6 400 370	-4.7	835 382	13.1	-1.7	2 445 909	38.2	2.0	3 119 078	48.7	-10.0
16 (2004)	6 593 739	3.0	840 525	12.7	0.6	2 526 816	38.3	3.3	3 226 398	48.9	3.4
17 (2005)	6 738 475	2.2	855 213	12.7	1.7	2 467 817	36.6	-2.3	3 415 445	50.7	5.9
18 (2006)	6 923 274	2.7	840 669	12.1	-1.7	2 441 864	35.3	-1.1	3 640 741	52.6	6.6
19 (2007)	7 117 065	2.8	858 821	12.1	2.2	2 557 905	35.9	4.8	3 700 339	52.0	1.6
20 (2008)	6 858 635	-3.6	817 616	11.9	-4.8	2 303 420	33.6	-9.9	3 737 599	54.5	1.0
21 (2009)	5 749 816	-16.2	665 932	11.6	-18.6	2 080 265	36.2	-9.7	3 003 619	52.2	-19.6
22 (2010)	5 982 464	4.0	662 397	11.1	-0.5	2 149 877	35.9	3.3	3 170 190	53.0	5.5
23 (2011)	5 651 737	-5.5	702 664	12.4	6.1	2 194 208	38.8	2.1	2 754 865	48.7	-13.1
24 (2012)	5 903 797	4.5	680 160	11.5	-3.2	2 095 240	35.5	-4.5	3 128 398	53.0	13.6

(3) 1事業所当たりの状況

1事業所当たりの粗付加価値額は、5億6599万円(前年差6110万円増、前年比12.1%増)となっている。

産業別では、「化学工業」の35億2302万円(同3350万円増、同1.0%増)が最も大きく、以下「情報通信機械」18億985万円(同10億6822万円減、同37.1%減)、「輸送機械」13億816万円(同2億7720万円増、同26.9%増)、「電気機械」11億635万円(同2億5850万円増、同30.5%増)、「ゴム製品」9億8025万円(同1億323万円増、同11.8%増)、「非鉄金属」8億2978万円(同1億3140万円増、同18.8%増)の順となっており、「なめし革・同製品」の8231万円(同2153万円増、同35.4%増)が最小となっている。



(4) 産業3類型別の状況

構成比は、「加工組立型産業」(50.3%)が最も大きく、以下「基礎素材型産業」(30.0%)、「生活関連型産業」(19.7%)の順となっている。

前年比は、「加工組立型産業」(11.7%増)では増加したが、「生活関連型産業」(0.5%減)、「基礎素材型産業」(2.9%減)では減少した。

産業3類型	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		
	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
総数	5 749 816	100.0	5 982 464	100.0	5 651 737	100.0	5 903 797	100.0	4.5
加工組立型産業	2 898 435	50.4	3 019 393	50.5	2 661 741	47.1	2 972 046	50.3	11.7
基礎素材型産業	1 714 060	29.8	1 835 344	30.7	1 822 246	32.2	1 770 241	30.0	-2.9
生活関連型産業	1 137 321	19.8	1 127 727	18.9	1 167 750	20.7	1 161 511	19.7	-0.5

6 現金給与総額（従業者4人以上の事業所）

～24産業中12産業で減少～

現金給与総額は、1兆7744億円で、前年より291億円減少している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（24.1%）が最も大きく、以下「電気機械」（11.9%）、「生産用機械」（7.6%）の順となっている。

前年比は、「なめし革・同製品」（25.5%増）、「電気機械」（13.7%増）、「印刷」（7.2%増）等の12産業では増加したが、「化学工業」（15.8%減）、「家具・装備品」（11.6%減）、「情報通信機械」（10.9%減）等の12産業では減少した。

（2）現金給与率（従業者30人以上の事業所）の状況

現金給与率は、11.0%で前年より1.1ポイント減少している。

産業別にみると、高い産業は、「印刷」（20.9%）、「業務用機械」（20.4%）、「情報通信機械」（20.3%）等となっている。

一方、低い産業は、「飲料・たばこ・飼料」（2.7%）、「化学工業」（8.3%）等となっている。

（3）常用労働者1人当たりの現金給与総額の状況

常用労働者1人当たりの現金給与総額は、452万円（前年比1.1%減）となっている。

産業別にみると、「情報通信機械」の622万円が最も高く、「食料品」の301万円が最も低くなっている。

産業中分類別の現金給与総額（従業者4人以上の事業所）等

産業中分類	現金給与総額			※現金給与率 平成24年 (%)	常用労働者1人当たりの現金給与総額	
	平成24年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)		平成24年 (万円)	前年比 (%)
総計	1 774 440	100.0	-1.6	11.0	452	-1.1
重工業	1 233 624	69.5	-2.3	11.1	495	-1.0
軽工業	540 817	30.5	0.0	10.7	377	-0.8
09 食料・たばこ・飼料	130 060	7.3	-1.8	11.5	301	-3.8
10 飲料・たばこ・飼料	43 118	2.4	-3.7	2.7	391	-4.6
11 繊維工業	17 909	1.0	0.2	17.0	329	3.1
12 木材・木製品	20 712	1.2	1.1	10.9	405	3.3
13 家具・装備品	16 299	0.9	-11.6	17.4	358	3.5
14 パルプ・紙	79 554	4.5	-5.0	10.4	451	-0.4
15 印刷	33 339	1.9	7.2	20.9	403	-2.4
【16】化学工業	126 329	7.1	-15.8	8.3	558	-9.6
【17】石油・石炭	2 155	0.1	-7.1	X	519	-1.3
18 プラスチック製品	89 953	5.1	7.1	15.7	383	2.4
19 ゴム製品	34 396	1.9	5.4	16.4	454	5.1
20 なめし革・同製品	781	0.0	25.5	X	316	20.2
21 窯業・土石	26 568	1.5	-2.1	14.6	455	-1.3
【22】鉄鋼	18 514	1.0	-3.8	8.9	463	1.3
【23】非鉄金属	40 764	2.3	6.8	8.8	520	5.7
【24】金属製品	84 904	4.8	0.8	16.5	391	1.6
【25】はん用機械	45 456	2.6	2.9	17.5	467	-0.6
【26】生産用機械	134 378	7.6	-5.9	19.3	480	1.1
【27】業務用機械	56 152	3.2	-8.4	20.4	468	-7.0
【28】電子部品・デバイス	36 497	2.1	0.6	16.0	426	-2.3
【29】電気機械	210 329	11.9	13.7	11.8	517	7.5
【30】情報通信機械	49 879	2.8	-10.9	20.3	622	-0.3
【31】輸送機械	428 266	24.1	-3.4	9.3	502	-1.8
32 その他の製造業	48 127	2.7	1.3	19.6	444	-0.9

【】は重化学工業

※現金給与率は、従業者30人以上の事業所についてのものである。

7 原材料使用額等（従業員4人以上の事業所）

～24産業のうち13産業で増加～

原材料使用額等は、9兆2859億円で、前年より4131億円増加（前年比4.7%増）している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（31.1%）が最も大きく、以下「電気機械」（12.3%）、「化学工業」（9.5%）の順となっている。

前年比は、「なめし革・同製品」（56.4%増）、「印刷」（24.8%増）、「ゴム製品」（24.0%増）等の13産業では増加したが、「業務用機械」（24.6%減）、「情報通信機械」（16.1%減）、「その他の製造業」（12.6%減）の11産業では減少した。

（2）原材料率（従業員30人以上の事業所）の状況

原材料率は、59.7%で前年より1.1ポイント低下している。

産業別にみると、高い産業は、「鉄鋼業」（78.8%）、「非鉄金属」（76.5%）等となっている。

一方、低い産業は、「飲料・たばこ・飼料」（27.0%）、「ゴム製品」（46.7%）等となっている。

産業中分類別の原材料使用額等（従業員4人以上の事業所）等

産業中分類	原材料使用額等			※原材料率
	平成24年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	平成24年 (%)
総数	9 285 903	100.0	4.7	59.7
重化学工業	6 791 627	73.1	6.1	63.2
軽工業	2 494 275	26.9	0.9	50.7
09 食料品	674 364	7.3	1.1	60.7
10 飲料・たばこ・飼料	348 061	3.7	-2.4	27.0
11 繊維工業	53 652	0.6	-3.3	57.8
12 木材・木製品	86 098	0.9	1.6	56.2
13 家具・装備品	44 199	0.5	-9.3	56.8
14 パルプ・紙	495 091	5.3	-6.6	65.1
15 印刷	77 444	0.8	24.8	54.1
【16】化学工業	883 046	9.5	-1.8	56.3
【17】石油・石炭	19 468	0.2	3.5	X
18 プラスチック製品	359 840	3.9	11.7	64.0
19 ゴム製品	111 921	1.2	24.0	46.7
20 なめし革・同製品	2 857	0.0	56.4	X
21 窯業・土石	105 613	1.1	9.1	50.5
【22】鉄鋼業	178 298	1.9	-2.3	78.8
【23】非鉄金属	352 221	3.8	15.7	76.5
【24】金属製品	271 412	2.9	2.3	60.8
【25】はん用機械	148 870	1.6	-10.3	61.8
【26】生産用機械	365 484	3.9	-12.5	59.1
【27】業務用機械	169 112	1.8	-24.6	63.2
【28】電子部品・デバイス	115 125	1.2	12.1	46.8
【29】電気機械	1 140 475	12.3	19.6	62.0
【30】情報通信機械	259 856	2.8	-16.1	75.1
【31】輸送機械	2 888 261	31.1	12.9	65.1
32 その他の製造業	135 135	1.5	-12.6	47.5

【 】は重化学工業

※原材料率は、従業員30人以上の事業所についてのものである。

8 在庫額（従業者30人以上の事業所）

～22産業中15産業で年初比減少～

年末在庫額は、1兆1142億円で、年初額より26億円減少（年初比0.2%減）している。

（1）年末在庫（総額）の産業別の状況

産業別の構成比をみると、「化学工業」（22.1%）が最も大きく、以下「輸送機械」（14.5%）、「生産用機械」（9.1%）、「電気機械」（8.9%）の順となっている。

年初比をみると、「木材・木製品」（13.4%増）、「食料品」（6.7%増）、「ゴム製品」（6.3%増）等7産業で増加したが、「情報通信産業」（13.2%減）、「鉄鋼業」（12.5%減）、「はん用機械」（11.8%減）等の15産業で減少した。

（2）年末在庫の内訳別の状況

「製造品」が92億円増（年初比2.3%増）、「半製品及び仕掛品」が89億円減（同2.3%減）、「原材料及び燃料」が30億円減（同0.9%減）となっている。

産業中分類別の在庫額（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	総額				製造品			半製品及び仕掛品			原材料及び燃料		
	年初(A) (百万円)	年末(B) (百万円)	構成比 (%)	(B)/(A) (%)	年初(A) (百万円)	年末(B) (百万円)	(B)/(A) (%)	年初(A) (百万円)	年末(B) (百万円)	(B)/(A) (%)	年初(A) (百万円)	年末(B) (百万円)	(B)/(A) (%)
総数	1116896	1114247	100.0	99.8	398378	407588	102.3	391595	382686	97.7	326924	323973	99.1
09 食料品	69006	73650	6.6	106.7	25721	27849	108.3	9075	9163	101.0	34210	36639	107.1
10 飲料・たばこ・飼料	45651	46222	4.1	101.3	19659	21631	110.0	7661	7656	99.9	18331	16935	92.4
11 繊維工業	10183	9459	0.8	92.9	6127	5892	96.2	1879	1719	91.5	2177	1848	84.9
12 木材・木製品	10239	11614	1.0	113.4	4915	5680	115.6	2404	2743	114.1	2920	3191	109.3
13 家具・装備品	4461	4426	0.4	99.2	2170	2215	102.1	959	947	98.7	1332	1265	94.9
14 バルブ・紙	72410	70604	6.3	97.5	39446	38975	98.8	9753	8897	91.2	23211	22733	97.9
15 印刷業	9391	8726	0.8	92.9	3348	3298	98.5	2960	2596	87.7	3084	2832	91.8
【16】化学工業	235741	246137	22.1	104.4	77808	80338	103.3	77196	83380	108.0	80737	82419	102.1
【17】石油・石炭	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
18 プラスチック製品	42062	42000	3.8	99.9	21321	21202	99.4	10579	9115	86.2	10162	11683	115.0
19 ゴム製品	8520	9058	0.8	106.3	3505	3379	96.4	2771	2938	106.0	2244	2740	122.1
20 なめし革・同製品	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
21 窯業・土石	15264	14194	1.3	93.0	4860	4963	102.1	5584	4896	87.7	4820	4335	90.0
【22】鉄鋼業	10934	9570	0.9	87.5	4109	3705	90.2	1396	1532	109.8	5429	4333	79.8
【23】非鉄金属	40896	38120	3.4	93.2	15552	15879	102.1	14690	13807	94.0	10654	8433	79.2
【24】金属製品	29752	28606	2.6	96.1	11251	11132	98.9	9382	8667	92.4	9119	8806	96.6
【25】はん用機械	28739	25351	2.3	88.2	6539	6408	98.0	15198	11746	77.3	7002	7197	102.8
【26】生産用機械	99184	101127	9.1	102.0	14824	16438	110.9	66135	67118	101.5	18225	17571	96.4
【27】業務用機械	20758	19320	1.7	93.1	5573	5568	99.9	6905	6143	89.0	8280	7609	91.9
【28】電子部品・デバイス	28405	29185	2.6	102.7	3722	4397	118.2	15312	15346	100.2	9371	9442	100.8
【29】電気機械	99769	98999	8.9	99.2	31246	32871	105.2	40497	40232	99.3	28027	25897	92.4
【30】情報通信機械	34665	30102	2.7	86.8	8643	9420	109.0	12129	6550	54.0	13894	14132	101.7
【31】輸送機械	163984	161645	14.5	98.6	68869	67995	98.7	68554	66939	97.6	26561	26711	100.6
32 その他の製造業	36101	35270	3.2	97.7	18737	17863	95.3	10550	10530	99.8	6814	6877	100.9

【】は重化学工業

9 生産額（従業者30人以上の事業所）

～21産業中15産業で増加～

生産額は、13兆5487億円で、前年より7900億円増加（前年比6.2%増）している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（31.7%）が最も大きく、以下「電気機械」（12.4%）、「化学工業」（10.9%）の順となっている。

前年比は、「電気機械」（27.1%増）、「印刷」（21.7%増）、「木材・木製品」（18.3%増）等の15産業で増加したが、「情報通信機械」（40.7%減）、「業務用機械」（21.2%減）、「生産用機械」（11.2%減）の6産業で減少した。

（2）1事業所当たりの生産額の状況

1事業所当たりの生産額は、60億4044万円（前年比9.6%増）となっている。

産業別にみると、高い産業は「飲料・たばこ・飼料」（187億9276万円）、「化学工業」（145億1154万円）、「非鉄金属」（124億7798万円）等となっている。

一方、低い産業は「金属製品」（17億7914万円）、「繊維工業」（19億4242万円）、「印刷」（19億6414万円）等となっている。

産業中分類別の生産額、1事業所当たりの生産額（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	生産額			1事業所当たりの生産額	
	平成24年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	平成24年 (万円)	前年比 (%)
総重工業	13 548 715	100.0	6.2	604 044	9.6
軽工業	9 697 578	71.6	8.0	764 793	12.1
09 食料・たばこ・飼料	3 851 136	28.4	1.8	394 988	4.3
10 繊維工業	876 648	6.5	0.8	282 790	1.1
11 木材・木製品	1 033 602	7.6	4.2	1 879 276	15.5
12 家具・装備品	67 985	0.5	-4.1	194 242	-4.1
13 パルプ・紙	115 282	0.9	18.3	461 129	23.0
14 印刷	53 146	0.4	1.5	253 078	54.6
15 化学工業	618 835	4.6	-9.4	409 825	1.9
【16】石油・石炭	117 849	0.9	21.7	196 414	17.6
【17】プラスチック製品	1 480 177	10.9	0.1	1 451 154	1.1
18 ゴム製品	X	X	X	X	X
19 なめし革・同製品	460 831	3.4	7.4	232 743	2.5
20 窯業・土石	200 278	1.5	3.3	556 327	9.0
【22】鉄鋼	X	X	X	X	X
【23】非鉄金属	108 816	0.8	X	388 630	X
【24】金属製品	136 039	1.0	-4.0	400 116	-1.2
【25】はん用機械	411 773	3.0	12.1	1 247 798	22.3
【26】生産用機械	288 221	2.1	1.7	177 914	4.2
【27】業務用機械	206 604	1.5	0.1	350 176	0.1
【28】電子部品・デバイス	487 777	3.6	-11.2	260 843	-9.3
【29】電気機械	258 145	1.9	-21.2	516 291	-3.8
【30】情報通信機械	210 155	1.6	9.7	404 143	13.9
【31】輸送機械	1 674 103	12.4	27.1	919 837	28.5
32 その他の製造業	240 588	1.8	-40.7	1 202 941	-14.0
	4 297 304	31.7	16.2	1 116 183	19.2
	197 182	1.5	4.3	358 513	-5.2

【 】は重化学工業

10 付加価値額（従業者30人以上の事業所）

～21産業中11産業で増加～

付加価値額は、4兆7836億円で、前年より2714億円増加（前年比6.0%増）している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（29.1%）が最も大きく、以下「電気機械」（12.5%）、「化学工業」（12.3%）の順となっている。

前年比は、「はん用機械」（42.8%増）、「電気機械」（30.3%増）、「家具・装備品」（26.3%増）等の11産業では増加したが、「情報通信機械」（47.5%減）、「業務用機械」（31.4%減）、「生産用機械」（14.3%減）等の10産業では減少した。

（2）付加価値率の状況

付加価値率は35.8%で、前年より0.7ポイント下降している。

産業別にみると、高い産業は、「ゴム製品」（52.9%）、「その他の製造業」（51.3%）等となっている。

一方、低い産業は、「鉄鋼業」（20.3%）、「非鉄金属」（21.2%）等となっている。

（3）1事業所当たりの付加価値額の状況

1事業所当たりの付加価値額は、21億3268万円（前年比9.4%増）となっている。

産業別にみると、高い産業は、「飲料・たばこ・飼料」（72億9468万円）、「化学工業」（57億7463万円）等となっている。

一方、低い産業は「金属製品」（6億3325万円）、「繊維工業」（6億7648万円）等となっている。

産業中分類別の付加価値額、付加価値率等（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	付加価値額			付加価値率 平成24年 (%)	1事業所当たりの付加価値額	
	平成24年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)		平成24年 (万円)	前年比 (%)
総数	4 783 599	100.0	6.0	35.8	213 268	9.4
09 食品	320 422	6.7	-9.6	37.2	103 362	-9.3
10 飲料・たばこ・飼料	401 208	8.4	7.5	40.2	729 468	19.2
11 繊維工業	23 677	0.5	-8.9	35.3	67 648	-8.9
12 木材・木製品	46 693	1.0	8.6	41.2	186 771	13.0
13 家具・装備品	23 190	0.5	26.3	44.6	110 427	92.5
14 パルプ・紙	186 507	3.9	-9.4	30.6	123 515	2.0
15 印刷	49 908	1.0	7.1	43.3	83 181	3.5
【16】化学工業	589 012	12.3	-2.1	40.4	577 463	-1.1
【17】石油・石炭	X	X	X	X	X	X
18 プラスチック製品	147 885	3.1	-4.3	32.5	74 690	-8.7
19 ゴム製品	103 195	2.2	3.7	52.9	286 653	9.4
20 なめし革・同製品	X	X	X	X	X	X
21 窯業・土石	42 362	0.9	X	39.0	151 293	X
【22】鉄鋼	27 326	0.6	-8.8	20.3	80 370	-6.1
【23】非鉄金属	86 279	1.8	5.9	21.2	261 451	15.5
【24】金属製品	102 586	2.1	-6.7	36.2	63 325	-4.4
【25】はん用機械	74 208	1.6	42.8	36.5	125 777	42.8
【26】生産用機械	195 345	4.1	-14.3	40.4	104 463	-12.4
【27】業務用機械	86 320	1.8	-31.4	33.9	172 640	-16.4
【28】電子部品・デバイス	95 990	2.0	8.1	46.0	184 597	12.2
【29】電気機械	599 509	12.5	30.3	36.4	329 401	31.7
【30】情報通信機械	87 437	1.8	-47.5	36.8	437 187	-23.8
【31】輸送機械	1 393 369	29.1	24.7	32.6	361 914	28.0
32 その他の製造業	100 185	2.1	23.0	51.3	182 155	11.8

【】は重化学工業

1.1 有形固定資産投資総額（従業者30人以上の事業所）

～21産業中15産業で増加～

有形固定資産投資総額は、4315億円（前年比13.3%増）となっている。

有形固定資産投資総額（有形固定資産取得額＋建設仮勘定増減額）の産業中分類別の構成比をみると、「輸送機械」（27.2%）が最も大きく、以下「化学工業」（12.0%）、「電気機械」（8.6%）の順となっている。

前年比は、「家具・装備品」（171.0%増）、「繊維工業」（157.7%増）等の15産業で増加したが、「化学工業」（13.7%減）、「電子部品・デバイス」（12.7%減）等の6産業で減少した。

有形固定資産投資純増額（有形固定資産投資総額－除却額）は、3708億円（前年比21.7%増）であった。

産業中分類別の有形固定資産投資総額等（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	有形固定資産 取得額 (百万円)	建設仮勘定 増減額 (百万円)	有形固定資産投資総額			除却額 (百万円)	有形固定資産 投資純増額 (百万円)
			平成24年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)		
総数	433 676	-2 163	431 513	100.0	13.3	60 732	370 781
09 食料品	27 617	2 533	30 149	7.0	1.7	1 960	28 189
10 飲料・たばこ・飼料	29 248	1 738	30 986	7.2	2.9	2 053	28 933
11 繊維工業	2 990	208	3 198	0.7	157.7	687	2 511
12 木材・木製品	4 093	-123	3 970	0.9	3.6	56	3 914
13 家具・装備品	740	36	775	0.2	171.0	31	744
14 パルプ・紙	31 991	-517	31 475	7.3	5.8	4 377	27 098
15 印刷業	4 017	42	4 059	0.9	92.3	105	3 954
【16】化学工業	52 680	-726	51 954	12.0	-13.7	5 598	46 356
【17】石油・石炭	X	X	X	X	X	X	X
18 プラスチック製品	23 347	-3 033	20 314	4.7	-0.7	3 821	16 493
19 ゴム製品	7 268	12	7 281	1.7	32.4	510	6 771
20 なめし革・同製品	X	X	X	X	X	X	X
21 窯業・土石	8 439	1 434	9 873	2.3	X	2 318	7 555
【22】鉄鋼業	3 260	-33	3 227	0.7	22.5	147	3 080
【23】非鉄金属	15 916	-3 075	12 842	3.0	-12.2	832	12 010
【24】金属製品	10 656	871	11 527	2.7	23.1	1 325	10 202
【25】はん用機械	6 363	-219	6 145	1.4	31.3	390	5 755
【26】生産用機械	12 738	410	13 149	3.0	-5.0	3 172	9 977
【27】業務用機械	7 908	1 362	9 270	2.1	22.8	1 541	7 729
【28】電子部品・デバイス	12 565	173	12 738	3.0	-12.7	2 137	10 601
【29】電気機械	32 958	4 113	37 070	8.6	45.7	4 676	32 394
【30】情報通信機械	5 450	123	5 573	1.3	-10.4	13 322	-7 749
【31】輸送機械	124 572	-7 216	117 356	27.2	49.3	10 991	106 365
32 その他の製造業	8 744	-279	8 465	2.0	51.5	682	7 783

【 】は重化学工業

1.2 工業用地（従業員30人以上の事業所）

～敷地面積は21産業中12産業で減少～

（1）敷地面積の状況

従業員30人以上の事業所の敷地面積は、5676万㎡（前年比2.2%減）となっている。

産業中分類別の構成比をみると、「輸送機械」（24.3%）が最も大きく、以下「化学工業」（10.8%）、
「パルプ・紙」（8.4%）の順となっている。

（2）建築面積の状況

従業員30人以上の事業所の建築面積は、1924万㎡となっている。

産業中分類別の構成比をみると、「輸送機械」（25.3%）が最も大きく、以下「パルプ・紙」（10.2%）、
「化学工業」（8.0%）の順となっている。

（3）延べ建築面積（敷地内にあるすべての建築物の各階の面積の合計）の状況

従業員30人以上の事業所の延べ建築面積は、2667万㎡となっている。

産業中分類別の構成比をみると、「輸送機械」（22.7%）が最も大きく、以下「パルプ・紙」（10.5%）、
「化学工業」（10.4%）の順となっている。

産業中分類別の敷地面積、建築面積、延べ建築面積（従業員30人以上の事業所）

産業中分類	敷地面積			建築面積		延べ建築面積	
	平成24年 (㎡)	構成比 (%)	前年比 (%)	平成24年 (㎡)	構成比 (%)	平成24年 (㎡)	構成比 (%)
総数	56 763 283	100.0	-2.2	19 237 513	100.0	26 667 452	100.0
09 食料品	3 734 851	6.6	8.6	1 135 804	5.9	1 717 301	6.4
10 飲料・たばこ・飼料	1 927 402	3.4	0.7	675 276	3.5	909 542	3.4
11 繊維工業	1 049 619	1.8	0.2	402 735	2.1	479 489	1.8
12 木材・木製品	1 099 442	1.9	22.0	430 031	2.2	462 830	1.7
13 家具・装備品	390 810	0.7	-22.0	189 570	1.0	252 044	0.9
14 パルプ・紙	4 769 941	8.4	-19.1	1 953 433	10.2	2 800 246	10.5
15 印刷業	520 857	0.9	29.2	212 015	1.1	299 715	1.1
【16】化学工業	6 136 756	10.8	-10.4	1 533 486	8.0	2 779 339	10.4
【17】石油・石炭	X	X	X	X	X	X	X
18 プラスチック製品	3 216 826	5.7	19.7	1 140 380	5.9	1 565 483	5.9
19 ゴム製品	824 518	1.5	-6.3	302 086	1.6	401 931	1.5
20 なめし革・同製品	X	X	X	X	X	X	X
21 窯業・土石	1 621 995	2.9	X	331 686	1.7	450 519	1.7
【22】鉄鋼業	997 677	1.8	10.2	293 591	1.5	318 794	1.2
【23】非鉄金属	2 458 450	4.3	-4.5	864 919	4.5	1 000 616	3.8
【24】金属製品	2 192 792	3.9	-5.2	828 650	4.3	1 072 647	4.0
【25】はん用機械	1 339 654	2.4	-0.4	466 078	2.4	559 265	2.1
【26】生産用機械	2 936 999	5.2	-13.2	1 041 671	5.4	1 356 723	5.1
【27】業務用機械	930 797	1.6	-30.5	288 422	1.5	539 583	2.0
【28】電子部品・デバイス	714 880	1.3	-10.1	187 349	1.0	407 532	1.5
【29】電気機械	3 771 006	6.6	8.5	1 385 675	7.2	2 142 485	8.0
【30】情報通信機械	508 119	0.9	-31.9	176 948	0.9	369 009	1.4
【31】輸送機械	13 783 641	24.3	-0.0	4 867 303	25.3	6 061 226	22.7
32 その他の製造業	1 744 453	3.1	33.4	520 612	2.7	707 546	2.7

【 】は重化学工業

1.3 工業用水（従業者30人以上の事業所）

～工業用水使用量は前年比3.2%増～

従業者30人以上の事業所の、1日当たりの工業用水使用量は、461万m³（前年比3.2%増）となっている。

（1）産業中分類別の構成比の状況

「化学工業」（32.1%）が最も大きく、以下「パルプ・紙」（31.1%）、「輸送機械」（12.3%）の順となっている。

（2）水源別の構成比の状況

淡水では「回収水」（53.8%）が最も大きく、以下「井戸水」（22.9%）、「工業用水道」（12.2%）の順となっている。

（3）用途別の構成比の状況

淡水では「冷却用水・温調用水」（59.9%）が最も大きく、以下「製品処理用水・洗じょう用水」（33.6%）の順となっている。

産業中分類別の1日当たり工業用水使用量（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	合 計			淡 水			海 水		
	平成24年 (m ³)	構成比 (%)	前年比 (%)	平成24年 (m ³)	構成比 (%)	前年比 (%)	平成24年 (m ³)	構成比 (%)	前年比 (%)
総 数	4 608 637	100.0	3.2	4 392 883	100.0	-0.8	215 754	100.0	452.9
09 食 料	276 606	6.0	14.2	232 331	5.3	-2.4	44 275	20.5	964.6
10 飲料・たばこ・飼料	84 651	1.8	-23.6	84 651	1.9	-23.6	-	-	-
11 織 維 工 業	126 453	2.7	-6.3	126 453	2.9	-6.3	-	-	-
12 木 材 ・ 木 製 品	3 710	0.1	-3.6	3 710	0.1	-3.6	-	-	-
13 家 具 ・ 装 備	503	0.0	-64.2	503	0.0	-64.2	-	-	-
14 パ ル プ ・ 紙	1 435 486	31.1	-10.7	1 435 486	32.7	-10.7	-	-	-
15 印 刷	1 582	0.0	34.9	1 582	0.0	34.9	-	-	-
【16】化 学 工 業	1 480 727	32.1	35.5	1 321 728	30.1	22.7	158 999	73.7	915.1
【17】石 油 ・ 石 炭	X	X	X	X	X	X	-	-	-
18 プ ラ ス チ ッ ク 製 品	102 985	2.2	38.0	102 985	2.3	38.0	-	-	-
19 ゴ ム 製 品	84 937	1.8	-10.1	84 937	1.9	-10.1	-	-	-
20 な め し 革 ・ 同 製 品	X	X	X	X	X	X	-	-	-
21 窯 業 ・ 土 石	47 546	1.0	X	47 546	1.1	X	-	-	-
【22】鉄 鋼 業	1 658	0.0	-40.1	1 658	0.0	-40.1	-	-	-
【23】非 鉄 金 属	255 272	5.5	-6.3	242 792	5.5	-4.2	12 480	5.8	-35.0
【24】金 属 製 品	17 077	0.4	-19.0	17 077	0.4	-19.0	-	-	-
【25】は ん 用 機 械	3 828	0.1	-33.4	3 828	0.1	-33.4	-	-	-
【26】生 産 用 機 械	31 351	0.7	-7.9	31 351	0.7	-7.9	-	-	-
【27】業 務 用 機 械	7 305	0.2	-5.0	7 305	0.2	-5.0	-	-	-
【28】電 子 部 品 ・ デ バ イ ス	11 988	0.3	-32.8	11 988	0.3	-32.8	-	-	-
【29】電 気 機 械	52 670	1.1	-3.1	52 670	1.2	-3.1	-	-	-
【30】情 報 通 信 機 械	2 531	0.1	-35.8	2 531	0.1	-35.8	-	-	-
【31】輸 送 機 械	566 249	12.3	-9.6	566 249	12.9	-9.6	-	-	-
32 そ の 他 の 製 造 業	13 423	0.3	19.7	13 423	0.3	19.7	-	-	-

【 】は重化学工業

水源別の1日当たり工業用水使用量（従業者30人以上の事業所）

水 源		平成23年 (m ³)	平成24年 (m ³)	構成比 (%)	前年比 (%)
総	数	4 465 773	4 608 637	100.0	3.2
淡	水	4 426 751	4 392 883	95.3	-0.8
工業用水	水道	697 962	561 162	12.2	-19.6
上水	水道	85 300	69 337	1.5	-18.7
井戸水	水	1 107 439	1 054 271	22.9	-4.8
その他の淡水	水	313 566	228 390	5.0	-27.2
回収水	水	2 222 484	2 479 723	53.8	11.6
海水	水	39 022	215 754	4.7	452.9

淡水の用途別の1日当たり工業用水使用量（従業者30人以上の事業所）

用 途		平成24年 (m ³)	構成比 (%)
総	数	4 392 883	100
	ボイラ用水	95 822	2.2
	原料用水	47 614	1.1
	製品処理用水・洗じょう用水	1 475 648	33.6
	冷却用水・温調用水	2 632 754	59.9
	その他（飲料水、雑用水含む）	141 045	3.2



1.4 市町別の状況（従業者4人以上の事業所）

～製造品出荷額等は、35市町のうち20市町で前年を上回る～

（1）事業所数

「浜松市」（2244事業所、構成比21.5%）が最も大きく、以下「静岡市」（1582事業所、同15.2%）、「富士市」（872事業所、同8.4%）の順で、市の部が全体の93.7%を占めている。また、町の部では、「吉田町」（151事業所）、「清水町」（113事業所）、「長泉町」（111事業所）の順となっている。

前年より増加（同数を含む）した市町は、「菊川市」、「清水町」等の4市町となっており、減少した市町は、「静岡市」、「浜松市」等の31市町となっている。

（2）従業者数

「浜松市」（7万2349人、構成比18.4%）が最も大きく、以下「静岡市」（4万5822人、同11.6%）、「磐田市」（3万4399人、同8.7%）の順で、市の部が全体の93.4%を占めている。また、町の部では、「吉田町」（8223人）、「長泉町」（5277人）、「森町」（4006人）の順となっている。

前年より増加した市町は、「富士宮市」、「静岡市」、「菊川市」等の13市町となっており、減少した市町は、「牧之原市」、「沼津市」、「富士市」等の21市町となっている。

（3）製造品出荷額等

「浜松市」（2兆853億円、構成比13.3%）が最も大きく、以下「磐田市」（1兆7216億円、同11.0%）、「静岡市」（1兆7111億円、同10.9%）の順で、市の部が全体の94.0%を占めている。また、町の部では、「長泉町」（3105億円）、「吉田町」（2483億円）、「小山町」（1360億円）の順となっている。

前年より増加した市町は、「牧之原市」、「静岡市」、「湖西市」等の20市町であり、減少した市町は、「富士市」、「沼津市」、「焼津市」等の15市町となっている。

事業所数、従業者数、製造品出荷額等の上位5市

順位	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	市名	(事業所)	構成比	市名	(人)	構成比	市名	(百万円)	構成比
1	浜松市	2 244	21.5%	浜松市	72 349	18.4%	浜松市	2 085 286	13.3%
2	静岡市	1 582	15.2%	静岡市	45 822	11.6%	磐田市	1 721 568	11.0%
3	富士市	872	8.4%	磐田市	34 399	8.7%	静岡市	1 711 073	10.9%
4	沼津市	625	6.0%	富士市	31 803	8.1%	湖西市	1 683 802	10.7%
5	磐田市	618	5.9%	湖西市	23 720	6.0%	富士市	1 302 454	8.3%

事業所数、従業者数、製造品出荷額等の上位5町

順位	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	町名	(事業所)	構成比	町名	(人)	構成比	町名	(百万円)	構成比
1	吉田町	151	1.4%	吉田町	8 223	2.1%	長泉町	310 505	2.0%
2	清水町	113	1.1%	長泉町	5 277	1.3%	吉田町	248 276	1.6%
3	長泉町	111	1.1%	森町	4 006	1.0%	小山町	135 970	0.9%
4	森町	83	0.8%	清水町	2 975	0.8%	森町	122 684	0.8%
5	函南町	60	0.6%	小山町	2 570	0.7%	清水町	82 311	0.5%

15 地域ブロック別の状況（従業者4人以上の事業所）

～「製造品出荷額等」は、4地域で前年を上回る～

（1）事業所数

「志太榛原・中東遠」（3349 事業所、構成比 32.1%）が最も大きく、以下「東部」（2676 事業所、同 25.7%）、「西部」（2476 事業所、同 23.7%）の順となっている。

前年比は、いずれの地域でも減少した。

（2）従業者数

「志太榛原・中東遠」（13 万 7688 人、構成比 35.0%）が最も大きく、以下「東部」（10 万 7507 人、同 27.3%）、「西部」（9 万 6069 人、同 24.4%）の順となっている。

前年比は、「中部」、「西部」の2地域では増加したが、「伊豆半島」、「東部」、「志太榛原・中東遠」の3地域では減少した。

（3）製造品出荷額等

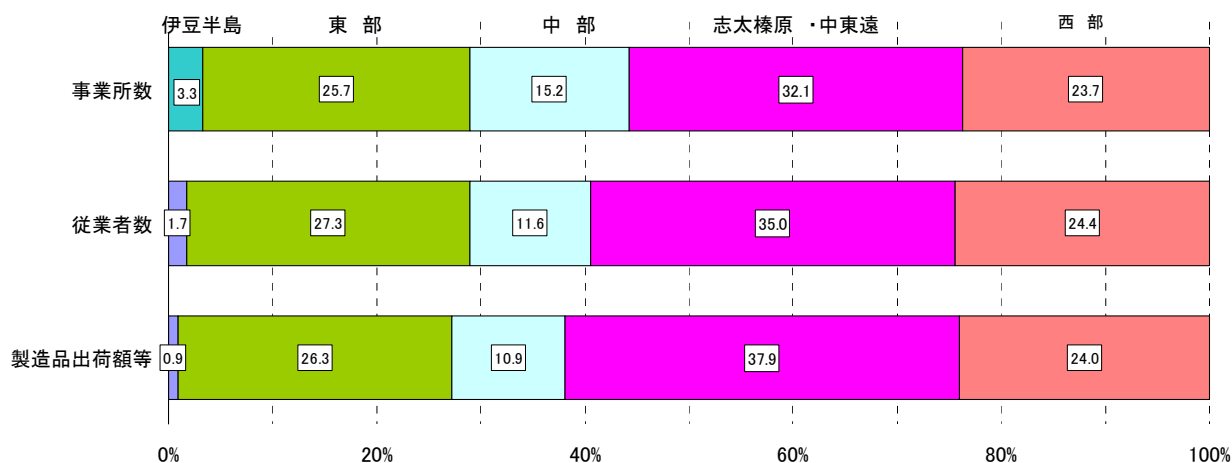
「志太榛原・中東遠」（5 兆 9512 億円、構成比 37.9%）が最も大きく、以下「東部」（4 兆 1301 億円、同 26.3%）、「西部」（3 兆 7691 億円、同 24.0%）の順となっている。

前年比は、「東部」を除く4地域で増加した。

地域ブロック別の事業所数、従業者数、製造品出荷額等

地 域	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	(事業所)	構成比 (%)	前年比 (%)	(人)	構成比 (%)	前年比 (%)	(百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
伊 豆 半 島	348	3.3	▲ 14.3	6 601	1.7	▲ 6.4	146 325	0.9	1.4
東 部	2 676	25.7	▲ 3.9	107 507	27.3	▲ 1.0	4 130 068	26.3	▲ 1.7
中 部	1 582	15.2	▲ 8.4	45 822	11.6	2.2	1 711 073	10.9	9.6
志太榛原・中東遠	3 349	32.1	▲ 7.4	137 688	35.0	▲ 1.9	5 951 171	37.9	7.6
西 部	2 476	23.7	▲ 6.9	96 069	24.4	0.5	3 769 088	24.0	7.3
合 計	10 431	100.0	▲ 6.8	393 687	100.0	▲ 0.7	15 707 724	100.0	5.1

地域ブロック別の事業所数、従業者数、製造品出荷額等の構成比



1.6 静岡県工業の位置及び推移（従業者4人以上の事業所）

～全国順位…事業所数第5位、従業者数第3位、製造品出荷額等第4位～

（1）全国における本県工業の位置

全国の事業所数は21万6262事業所、従業者数は742万5339人、製造品出荷額等は288兆7276億円で、本県の占めるシェアは各々4.8%、5.3%、5.4%となっている。

全国における静岡県工業の位置（従業者4人以上の事業所）

順位	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	都道府県	(事業所)	前年順位	都道府県	(人)	前年順位	都道府県	(億円)	前年順位
1	大阪	19 073	1	愛知	769 395	1	愛知	400 332	1
2	愛知	17 840	2	大阪	455 018	2	神奈川	174 613	2
3	東京	14 040	3	静岡	393 687	3	大阪	160 227	3
4	埼玉	12 184	4	埼玉	372 308	4	静岡	157 077	4
5	静岡	10 431	5	神奈川	367 168	5	兵庫	143 470	5
6	兵庫	9 294	6	兵庫	349 687	6	千葉	123 885	7
7	神奈川	8 910	7	東京	292 976	7	埼玉	121 393	6
8	岐阜	6 401	8	茨城	266 106	8	茨城	110 977	8
9	福岡	5 956	12	福岡	213 005	10	三重	101 370	9
10	茨城	5 818	10	広島	204 366	9	広島	83 428	10
	全国	216 262		全国	7 425 339		全国	2 887 276	

(注) 全国値は、平成26年1月経済産業省公表の「平成24年工業統計表産業編（概要版）」による。

（2）全国比較にみた本県工業の推移

平成15年以降の事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移をみると、次のとおりである。

全国及び静岡県の事業所数の推移

調査年次	全国 (A)		静岡県 (B)		本県のシェア (B/A)(%)	本県の 順位
	(事業所)	増減率(%)	(事業所)	増減率(%)		
平成15年 (2003)	293 911	1.1	13 922	1.4	4.7	5
16 (2004)	270 906	-7.8	12 947	-7.0	4.8	5
17 (2005)	276 716	2.1	13 228	2.2	4.8	5
18 (2006)	258 369	-6.6	12 525	-5.3	4.8	5
19 (2007)	258 232	-0.1	12 427	-0.8	4.8	5
20 (2008)	263 061	1.9	12 535	0.9	4.8	5
21 (2009)	235 817	-10.4	11 266	-10.1	4.8	5
22 (2010)	224 403	-4.8	10 768	-4.4	4.8	5
23 (2011)	233 186	3.9	11 194	4.0	4.8	5
24 (2012)	216 262	-7.3	10 431	-6.8	4.8	5

全国及び静岡県の従業者数の推移

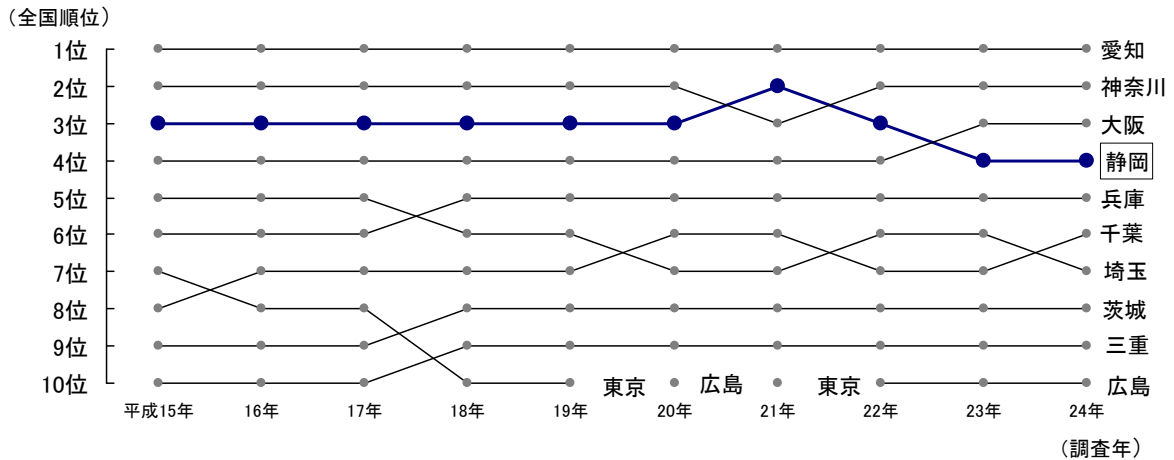
調査年次	全国 (A)		静岡県 (B)		本県のシェア (B/A)(%)	本県の 順位
	(人)	増減率(%)	(人)	増減率(%)		
平成15年 (2003)	8 228 150	-1.1	433 906	-0.7	5.3	3
16 (2004)	8 113 676	-1.4	433 061	-0.2	5.3	3
17 (2005)	8 159 364	0.6	441 562	2.0	5.4	3
18 (2006)	8 204 440	0.6	446 948	1.2	5.4	3
19 (2007)	8 518 545	3.8	457 695	2.4	5.4	3
20 (2008)	8 364 607	-1.8	446 577	-2.4	5.3	3
21 (2009)	7 735 789	-7.5	411 551	-7.8	5.3	3
22 (2010)	7 663 847	-0.9	409 030	-0.6	5.3	3
23 (2011)	7 472 111	-2.5	396 465	-3.1	5.3	3
24 (2012)	7 425 339	-0.6	393 687	-0.7	5.3	3

全国及び静岡県の製造品出荷額等の推移

調査年次	全国 (A)		静岡県 (B)		本県のシェア (B/A)(%)	本県の 順位
	(百万円)	増減率(%)	(百万円)	増減率(%)		
平成15年 (2003)	273 734 436	1.6	15 963 846	-1.4	5.8	3
16 (2004)	283 967 087	3.7	16 699 764	4.6	5.9	3
17 (2005)	295 800 300	4.2	17 322 744	3.7	5.9	3
18 (2006)	314 619 382	6.4	18 234 667	5.3	5.8	3
19 (2007)	336 756 635	7.0	19 410 264	6.4	5.8	3
20 (2008)	335 578 825	-0.3	19 177 718	-1.2	5.7	3
21 (2009)	265 259 031	-21.0	15 050 953	-21.5	5.7	2
22 (2010)	289 107 683	9.0	15 793 109	4.9	5.5	3
23 (2011)	284 968 753	-1.4	14 949 739	-5.3	5.2	4
24 (2012)	288 727 639	1.3	15 707 724	5.1	5.4	4

(注) 全国値は、平成26年1月経済産業省公表の「平成24年工業統計表産業編（概要版）」による。

製造品出荷額等全国順位の推移

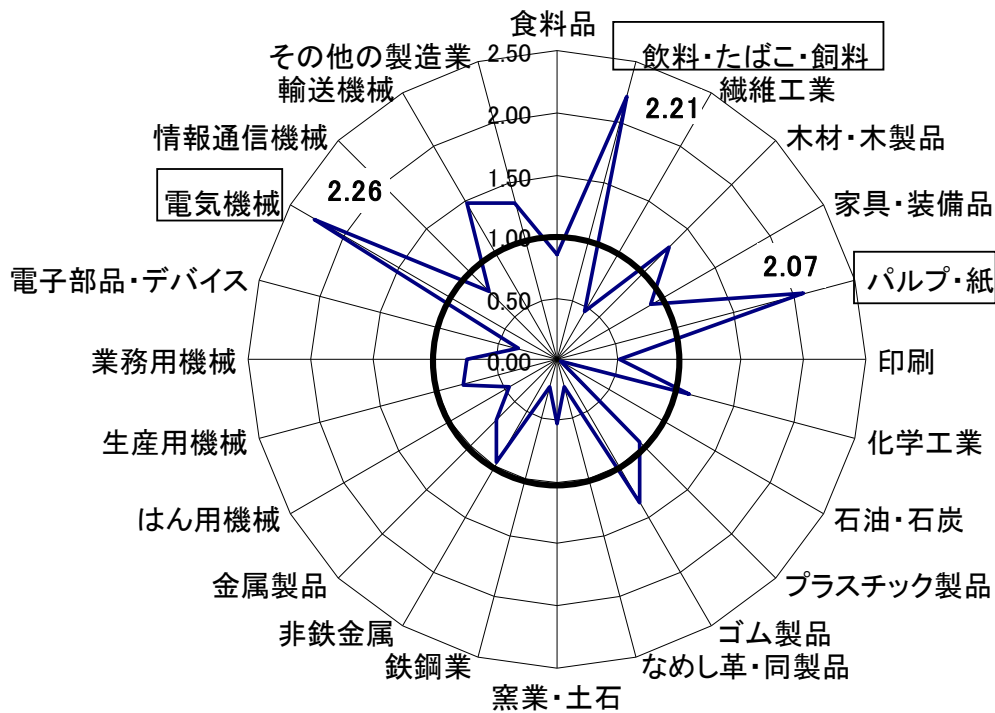


(注) 平成24年の順位は、平成26年1月経済産業省公表の「平成24年工業統計表産業編（概要版）」による。

(3) 全国における静岡県の製造品出荷額等の産業中分類別特化係数（全国=1.00）

静岡県の産業を、全国に対する特化係数（県の産業中分類別構成比／全国の産業中分類別構成比）でみると、1を超えているのは、高い順に「電気機械」（2.26、全国に占める割合 12.3%）、「飲料・たばこ・飼料」（2.21、同 12.0%）、「パルプ・紙」（2.07、同 11.3%）、「輸送機械」（1.46、同 8.0%）、「ゴム製品」（1.34、同 7.3%）、「その他の製造業」（1.30、同 7.1%）、「木材・木製品」（1.28、同 7.0%）、「化学工業」（1.11、同 6.1%）となっている。

全国における静岡県の製造品出荷額等の産業中分類別特化係数（全国=1.00）



※ 特化係数が 1.00（上のグラフでは太線）のときは全国の構成比と同じとなり、1を超えて数値が大きくなるほど、その産業の比重が高いことを示している。

(注) 全国値は、平成 26 年 1 月経済産業省公表の「平成 24 年工業統計表産業編（概要版）」による。

